

お出かけ情報

吉無田高原野焼き見学

日 時	2月23日 8時～13時 (昼食後解散) 雨天の場合は、3月1日または、15日
場 所	吉無田高原「緑の村」 春からの観光シーズンに備えて、高原山頂から原野20㌔を野焼きします。野焼き作業の後方から見学し、火消し棒を持って移動します。
服 装	軍手、長袖長ズボン（防火に適した綿素材を選択してください）
参加費用	大人 2,000円 子ども 1,000円（小学生4年以上） 昼食費・保険代含む。参加費は当日徴収。
定 員	先着30人（2月22日締切）
主 催	特定非営利活動法人 愛郷吉無田
申込み先	御船町観光交流センターへ電話 ☎282-4700（9時～17時） 月曜定休日



あんしん納税

2月分	国民健康保険料 介護保険料 後期高齢者医療保険料	9期 9期 8期
	納 期 日 口座振替日	3月2日 2月27日
3月分	国民健康保険料 介護保険料 後期高齢者医療保険料	10期 10期 9期
	納 期 日 口座振替日	3月31日 3月27日

保健カレンダー

■乳幼児健診

健診名	日程	対象者	受付時間
4か月児健診	4日 水	R1.10～R1.11月生	10時
7か月児健診	4日 水	R1.7月生	9時
1歳6か月児健診	4日 水	H30.7～H30.8月生	13時

■教室・相談

教室名	日程	対象者	受付時間
フツ化物塗布	4日 水	1歳～5歳未満	14時30分～15時30分
離乳食教室	17日 火 ※要予約	4～6か月児の保護者	10時
10か月児教室	12日 木	R1.5月生	9時30分
身長・体重測定	12日 木 ※電話予約	乳幼児	13時30分～14時30分
妊婦・育児相談	随時 ※電話予約	妊婦・産婦・乳幼児	8時30分～16時30分
母子健康手帳交付	毎週月曜日 ※電話予約	妊婦	13時30分～16時30分
健康相談	随時 ※電話予約	どなたでも可	8時30分～17時15分

※会場は、すべて保健センターとなります。

☎ 保健センター(健康推進係) ☎282-1602

休日当番医

1日 日	田上皮ふ科クリニック	皮	☎281-1112
8日 日	大串内科	内・小	☎234-7873
15日 日	みふね眼科	眼	☎282-3711
20日 金	山地外科胃腸科医院	内・外・循・胃	☎237-0003
22日 日	たかぞえ内科循環器内科クリニック	内・循内	☎282-0070
29日 日	のぐち皮ふ科	皮	☎237-4112

※当番医療機関は予告なく変更になることがあります。受診前には必ず電話または、郡医師会ホームページでご確認ください！
※受診する際は必ず保険証をお持ちください！

納税場所—納付は口座振替が便利です

- 御船町指定金融機関
肥後銀行
- 御船町収納代理金融機関
JA上益城
熊本第一信用金庫
熊本銀行
ゆうちょ銀行および郵便局（簡易郵便局）
（九州管内、ただし沖縄を除く）
※手数料はかかりません。
- 御船町役場

おくやみ

氏名(年齢)	死亡日	住所
米村ちず子(68歳)	1.2	上野
江口 壯(74歳)	1.2	御船
山下イサコ(89歳)	1.2	田代
本田 義則(93歳)	1.2	辺田見

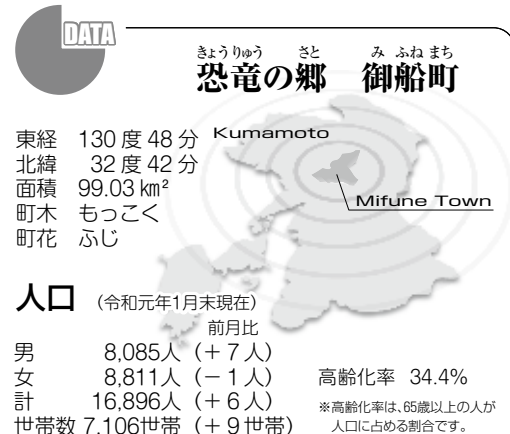


うぶごえ

氏名	保護者	住所
甲斐 丈一郎	康 博	辺田見
柴尾 晴翔	愛 美	豊秋
堀田 聖七	将 司	木倉

1月1日～1月31日届出分(敬称略)
町に届出のあった希望者のみを掲載

人のくらし



おくやみ

氏名(年齢)	死亡日	住所
梶原サツ子(88歳)	1.6	七滝
山下タツメ(83歳)	1.19	田代
上中 敬之(97歳)	1.17	滝川
松本カズ子(83歳)	1.15	滝尾
古閑 哲夫(94歳)	1.13	川尾
中熊 常子(97歳)	1.9	滝尾
笹原サツ子(88歳)	1.6	七滝
平井 伏見(90歳)	1.5	木倉
渡邊 英子(86歳)	1.4	七滝

空気が乾燥しやすく、気温が低下する冬場は、感染症が流行しやすい季節です。例年に比べると季節性インフルエンザの患者数は少ない状況ですが、まだ注意が必要です。それに加え、中国・武漢市で発生した新型コロナウイルス感染症の日本での流行も懸念されます。新型コロナウイルス感染症も、風邪や季節性インフルエンザと同様に、飛沫感染、接触感染で感染すると考えられています。

感染症を予防するために、次のことに気をつけましょう。

(1) 手洗い

ドアノブや手すりなど様々なものに触れることにより、ウイルスが手に付着している可能性があります。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などこまめに手を洗いましょう。



(2) 普段の健康管理

普段から、十分な睡眠とバランスのよい食事を心がけ、免疫力を高めておきましょう。

(3) 適度な湿度を保つ

空気が乾燥すると、のどの粘膜の防御機能が低下します。加湿器などを使って、適切な湿度(50～60%)を保ちましょう。



◎ご存知ですか? 「咳エチケット」

咳エチケットは、咳・くしゃみをする際に、マスクやティッシュ・ハンカチ、袖を使って、口や鼻をおさえることで、周りの人へ病気をうつさないためのマナーです。



健康へのイベント

「感染症を予防しよう」

